

（令和４年度補正予算）デジタル実装タイプTYPE１事業実施報告

記入日2025年×月×日

※申請事業1事業につき事業実施報告書1部を提出するようお願いいたします。（別ファイルで作成・提出）

都道府県名大分県市区町村等名由布市地方公共団体コード44213

担当部署名水道課

責任者名*****責任者役職課長担当者名*****

電話番号097-582-1328メールアドレスsuido@city.yufu.lg.jp

回答漏れチェック

1.推進体制回答済

2.サービス実装・運用回答済

3.周知・広報回答済

4.評価・改善回答済

交付対象事業の名称衛星画像活用水道管漏水調査支援事業

事業年度令和4年度補正デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプTYPE1)

単独・地域間連携地域間連携

サービス分野防災・インフラメンテナンス

サービス分類センサー／カメラ／ドローンの活用

1. 推進体制
※行が足りない場合には、左側の「+」ボタンを押し、行を追加してください。

予定していた事業推進体制・構成員		
名称（団体・事業者名）	団体・事業者概要	事業における役割
大分県	主たる申請者積み上げ	事業全般の統括管理
県内市町村	連携団体	施設の調査、管理
ジャパン・トリエンティン株式会社	業務受託者	衛星漏水判定の実施
株式会社ザイナス	スタートアップ事業者	管路GISデータ整備
水道システム開発事業者	業務受託者	水道システムの改修
漏水調査事業者	業務受託者	漏水調査の実施

実際の事業推進体制・構成員		
名称（団体・事業者名）	団体・事業者概要	事業における役割
大分県	主たる申請者	事業全般の統括管理
県内市町村	連携団体	施設の調査、管理
ジャパン・トリエンティン株式会社	業務受託者	衛星漏水判定の実施
株式会社ザイナス	スタートアップ事業者	管路GISデータ整備
水道システム開発事業者	業務受託者	水道システムの改修
漏水調査事業者	業務受託者	漏水調査の実施

2. 事業の収支
経費項目は、事業の継続的な実施に要する費用（システムのランニングコストや運営に係る人件費、プロモーション費用等）を網羅的に記載ください。
収入項目は、サービスの利用料収入、事業者からの負担金や寄付金、申請団体自身による補助金、県の補助金、国の補助金など網羅的に記載ください。
※「予定していた2024年度の事業収支」欄については、経費項目・収入項目ともに実施計画書より転記ください。
※行が足りない場合には、左側の「+」ボタンを押し、行を追加してください。

予定していた2024年度の事業収支（実施計画書より転記）	
経費項目	金額（単位：千円）
音調漏水調査委託費	3,000
漏水管修繕費	2,000
経費合計	5,000
収入項目	金額（単位：千円）
一般財源	5,000
収入合計	5,000
収入合計-経費合計	

実際の2024年度の事業収支	
経費項目	金額（単位：千円）
音調漏水調査委託費	3,465
漏水管修繕費	2,000
経費合計	5,465
収入項目	金額（単位：千円）
一般財源	5,465
収入合計	5,465
収入合計-経費合計	-

3. 事業のKPI
KPI目標値（3か年分）、KPI実績値（2023・24年度末）及び事業実施前の基準値・基準年度（いずれも数値のみ、記号（▲）を用いて設定している場合は「-（マイナス）」に置き換えて記載）を記入してください。
もし、基準値がないKPIを設定している場合（例：新規アプリを導入するサービスにおいて、アプリインストール数をKPIとして設定している場合）には、基準値・基準年度ともに「なし」と入力してください。
なお、太枠内の情報は、実施計画書より転記してください。
※KPI未計測の場合は、【202●年度末 実績値】欄に【未計測】と記入し、その上で【「KPI未達成又は未計測」の場合】の記述欄に計測できなかった理由及び今後の具体的な計測時期を記載してください。
※初年度（2023年度末）のKPIが未設定の場合には、【2023年度末 目標値】欄に【未設定】と記入してください（この場合、【2023年度末 実績値】の入力は必要ありません）。
※記述欄には、【実施した取組内容/達成できなかった理由・結果を踏まえた反省点、改善点・次のアクション】を記載してください。
※KPI数が11以上ある場合には、KPI⑩記載欄の左側下部にある「+」ボタンを押し、行を追加してください。

【「KPI達成」の場合の記入例】 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組	アプリ利用者から収集したサービス改善への要望や利用者への定期アンケート（半期に1回）の回答状況をもとに、高齢者世代でも容易に理解しやすいデザイン（配置、使用色、絵柄や文字サイズなど）への改善を実施したことで、高齢者を中心に利用者数をさらに増加できたことがKPI達成に寄与したと考えている。今後引き続き、サービス利用者へのアンケートやヒアリングを継続することで、改善が求められている事項に対して対応していく方針である。	208字
【「KPI未達成又は未計測」の場合の記入例】 達成（計測）できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組	本システムにて対応可能な施設を増やし、市内の公共施設の予約管理を一括で実施できるようシステムを改修を実施したところ、システムに不具合が発生し、2024年8～10月の3か月間システムを利用できなくなったことがKPIを達成できなかった理由である。2024年11月以降はシステムを利用できるようになったものの、新たに追加された施設の利用者の本システムの利用が少ないため、窓口にてシステムでも予約が可能になったことを積極的に案内するなど、周知・広報を進めていく方針である。	232字

KPI①		種別	単位	基準年度	基準値			
水道管漏水調査実施率	アウトプット	%		2023年度末 目標値	2023年度末 実績値	達成状況		
				50	100	達成		
				2024年度末 目標値	2024年度末 実績値	達成状況		
				80	100	達成		
				2025年度末 目標値	2025年度末 実績値	達成状況		
				100				
【「KPI達成」の場合】 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組	漏水については、すぐに調査・修理しないとい今回の衛星調査のPOI(漏水疑い箇所)ではない別の漏水が発生する可能性が高いため、衛星の調査結果を受理してからすぐに漏水調査業務委託の発注処理を行った（令和５年度中に対象箇所の調査完了）。調査完了により目標は達成しているが、漏水の発見に至らなかったPOIについて今後のデータとして保管し、維持管理の参考にしたい。また、2次側の漏水も多数あった為、使用者への周知など住民サービスの向上にもつなげていきたい。					224字		
【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成（計測）できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組						0字		

KPI②		種別	単位	基準年度	基準値			
漏水発見件数	アウトプット	件		2023年度末 目標値	2023年度末 実績値	達成状況		
				80	151	達成		
				2024年度末 目標値	2024年度末 実績値	達成状況		
				130	278	達成		
				2025年度末 目標値	2025年度末 実績値	達成状況		
				180				
【「KPI達成」の場合】 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組	漏水調査業務委託の適時発注に加えて、定期的な管路巡回や職員の直営調査を実施したことによる成果であると考えている。当団体では、水道管の更新率が低く、比較的漏水が多い塩化ビニル管が多く布設されているため、水道管の老朽化による自然漏水が多く発生している。そのため、水道施設を監視するテレメータの配水流量の変化を注視し、引き続き定期的な管路巡回や職員での直営調査の実施並びに漏水調査業務委託による漏水箇所の特定に努めていきたい。					211字		
【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成（計測）できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組						0字		

KPI③		種別	単位	基準年度	基準値	
有収率		アウトカム	件	2023年度末 目標値	2023年度末 実績値	達成状況
				70	73.6	達成
				2024年度末 目標値	2024年度末 実績値	達成状況
				73	72.2	未達成
				2025年度末 目標値	2025年度末 実績値	達成状況
				76		
【「KPI達成」の場合】 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組						0字
【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成（計測）できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組	漏水発見後、修理業者へ手配を行うのだが、市内業者が少ないため、漏水修理までに少し時間が経過してしまった点が要因として考えられる。また、管路の漏水ではなく、配水池等の水位を自動で調整する水位調整弁の不良箇所が数件あり、機器の手配に数ヶ月経過してしまったことも要因として考えられる。水位調整弁については、耐用年数を超過した施設も点在しているため計画的に更新を実施しているが、更新ペースをあげるように計画を見直していきたいと考えている。また、漏水修理についてもすぐに対応できるように市内管工事組合に呼びかけていきたい。					256字

KPI④		種別	単位	基準年度	基準値	
漏水 1 箇所あたりの調査費用		アウトカム	千円／件	2023年度末 目標値	2023年度末 実績値	達成状況
				91	53	達成
				2024年度末 目標値	2024年度末 実績値	達成状況
				80	41	達成
				2025年度末 目標値	2025年度末 実績値	達成状況
				74		
【「KPI達成」の場合】 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組	漏水調査委託による漏水の発見に加えて、定期的な管路巡視、直営による調査を実施した成果であると考えている。また、アプリを活用した道路等の異常通報による住民からの漏水報告も漏水発見に寄与していると考えている。今後も水道施設を監視するテレメータの配水流量の変化に注視し、引き続き定期的な管路巡視や職員による直営調査を実施するとともに住民への管路異常時の通報についても周知して早期の漏水発見に努めていきたい。					201字
【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成（計測）できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組						0字

KPI⑤		種別	単位	基準年度		基準値	
漏水率		アウトカム	%	2023年度末 目標値	2023年度末 実績値	達成状況	
				29	24.4	達成	
				2024年度末 目標値	2024年度末 実績値	達成状況	
				26	25.8	達成	
				2025年度末 目標値	2025年度末 実績値	達成状況	
				23			
【「KPI達成」の場合】 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組	漏水調査業務委託の適時発注に加えて、定期的な管路巡回や職員の直営調査を実施し、漏水を早く特定したことによる成果であると考えている。当団体では、水道管の更新率が高くなく、比較的漏水が多い塩化ビニル管を多く採用していたため、水道管の老朽化による自然漏水が多く発生している。そのため、水道施設を監視するテレメータの配水流量の変化を注視し、引き続き定期的な管路巡回や職員での直営調査の実施並びに漏水調査業務委託による漏水箇所の特定に努めていきたい。また、漏水修理についてもすぐに対応できるように市内管工事組合に呼びかけていきたい。						
【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成（計測）できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組							